

これからの「子育て」



21世紀の子育てに関する小論文で母親、幼児教育関係者、教員、学者、ジャーナリストなどいろいろな立場からの子育てに関する意見をまとめています。日頃子育てに関して悩みをもつ母親や保育者などはもちろん幅広い子どもに関する勉強をしたい方々には大変参考になる子育て論、一家に一冊、一園に一冊をおいておきたい書です。

全日私幼
主権の
「21世紀をめざす
子育て国際会議」の
子育て小論文
コンクール
受賞
作品集。

全日本私立幼稚園連合会編

B6変型判・264頁

定価1,200円(本体1,165円)

INFANTOPIA88 「子育て小論文コンクール」

- ・テーマ 「これからの子育てを考える」
- ・募集締切 昭和65年 6月10日 (朝日新聞紙上等を通じて全国に告知)
- ・応募総数 920点
- ・制限字数 400字語原稿用紙10~20枚
- ・審査員 河野重男 (お茶の水女子大学長) *審査委員長
毛利子美 (小児科医)
水村治美 (私立女子大学教授、エッセイスト)
佐藤祥子 (朝日新聞学芸部編集委員、全日私幼連合会長)
今藤良政 (INFANTOPIA 実行委員長、全日私幼連合会長)
平野文子 (全日本私立幼稚園 PTA 連合会常任委員長)
- ・選考経過 6月15日 第1次予備審査 候補作60点を選考
6月16日 第2次予備審査 候補作24点を選考
6月27日 第3次予備審査 最終候補作18点を選考
7月8日 最終審査会 入選作8点を選考決定
- (入選作氏名) ・最優秀作 (賞金50万円) 杉野文栄 (東京) 高校教師
若田英俊 (兵庫) 主婦
岩岡 佳 (静岡) 学生
・優秀作 (賞金20万円) 瀬口純子 (東京) 会社員
土山忠子 (大阪) 教師
・佳作 (賞金5万円) 藤田元次 (盛岡) 公務員
依田啓子 (東京) 主婦
高木桂子 (東京) 主婦
- (入選外最終候補作) 加藤宣彦 (東京) 宮治 真 (愛知)
中村正子 (東京) 後藤嘉代 (東京) 佐々木三津江 (大阪)
水沼安美 (群馬) 豊岡正明 (兵庫) 東 朋子 (京都)
鈴木由美 (栃木)
比 久子 (東京)